

文化外交とアートビジネス

「絆を育むイノベーション」

研究プロデューサー：伊東 順二
(東京藝術大学 特任教授)

概要と成果

1. OTEMACHI ART LABORATORIES：大手町プレイスの更なる活性化に向け、過去～現在～未来を繋ぐ実験の場として、NTT都市開発とともに「アート×ICT」体験を提供した。

2. 東北被災地における文化発信拠点形成と癒しのコンテンツ開発：南三陸で生きる人々・自然・歴史文化の豊かさに触れ、言葉や記録とは異なる芸術という形で「再生するふるさと」を表現するプロジェクト。震災記憶伝承館に展示する映像作品等の制作を行なった。

3. 母学：乳幼児の感性教育についての学術的・臨床的研究を通じて、新しい感性教育領域の可能性を追求するためのシンポジウム「母学会議」。音楽・映像による胎感芸術「おまもりうた」や生命誕生をテーマとした映像作品を制作。スマートゆりかごの制作と実証を行った。

4. 住友商事 Flexible Theory 研究会：住友商事株式会社の一層の人材開発、事業開発、事業経営の活性化を図ることを目的とし、住友商事株式会社と共にネットワークの蓄積を活用しながら、未来につながる芸術/文化産業のモデルを構築し、世界に発信することができるようなプラットフォームを提供した。

5. 藝大アーツイン丸の内：三菱地所株式会社と共催し、毎年丸ビルにて開催された。コロナ禍において活躍の場を奪われている若手芸術家に機会を提供し、現地開催とライブ配信を同時に行い、若い芸術の力が産み出すアートや音楽を発信した。



1
OTEMACHI ART LABORATORIES
powered by GEIDAI COI

